

やんちゃな子どもは身近にいますか。

森の学校



題字 河合 雅雄 画 小嶋 悠司

原作 河合雅雄 著「少年動物誌」 福音館書店刊

お父さん「子どもは一つおぼえ、二つおぼえて大人になっていくんだよ」

お母さん「おぼあちゃんの命はお父さんに、そしておまえにつながっているんだよ」

あなたはどんなお父さん？ どんなお母さん？

西垣吉春 監督作品



少年動物誌を愛読する会

◎ 後援

(財)丹波の森協会

篠山市・柏原町・山南町・永上町・

青垣町・春日町・市島町

(社)関西経済連合会

大阪商工会議所

(社)日本歯科医師会

(社)日本学校歯科医会

(社)国土緑化推進機構

全国緑の少年団連盟

MORIMORIネットワーク

福音館書店

共同通信社

◎ 協力

電気事業連合会

関西電力㈱

東京電力㈱

トヨタ自動車㈱

PHP研究所

国際ソロブチニスト六甲

高砂電産グループ

岡山田養蜂場

生活協同組合コープこうべ

森永製菓㈱

シライ電子工業㈱

フジパン㈱

丹平製菓㈱

㈱ふくや

大阪科学読み物研究会

映倫
110377



日本芸術文化振興会
映画芸術振興事業

企画・製作 森の学校製作委員会

こどもの自然はどこへ行った？

あらすじ

昭和10年代初頭の丹波篠山。静かな城下町には、群れをなして遊ぶ子どもたちの歓声が今日も響く。彼等は、町の人々にあちこちで叱られながらも、性懲りもなくヤンチャや悪戯に明け暮れる。

ガキ大将、雅雄は歯科医河合家の息子で、男ばかり六人兄弟の三男坊。とびきり腕白な雅雄には意外な一面があった。しばしば発熱し、学校を一月も二月も休んでしまう。久し振りに登校しても、勉強はさっぱり分からず、成績のよい他の兄弟たちへの劣等感は増すばかりで、見舞いに来てくれた祖母さとも悪態をつけてしまう。そんな苛立った雅雄の心を癒してくれるのは、いつも篠山の自然だ。

ある日、東京から美代子という少女が転校してきた。蛙や虫を怖がる都会育ちの美代子は、女の子の仲間から孤立し、疎外された存在。だが、雅雄と自然の中で遊ぶことによって心を開いていく。



秋のある日、雅雄の仲間の中で一番弱くてとろいヒコやんが、隣村の宿敵勝久たちに苛められる。雅雄は一騎討ちで憲兵隊長の息子である勝久を負かすが、親たちは雅雄の両親を責める。

噂を聞いて駆けつけたさとの取り成しで親たちの興奮も静まるが、雅雄は事情も分からずに皆に頭を下げ、丸く治めようとするさとに反発し、罵詈雑言を浴びせかける。

晩秋さが倒れた。雅雄が駆け付けた時には、さとはすでに事切れていた。一言もおぼあちゃんに謝れなかった雅雄は落ち込む。しかし、その背後に立つ母は優しく語りかける。



神崎 愛

三浦春馬

小峰玲奈

小谷 力

島木讓二

レッゴー長作

谷口高史

みやなおこ

織本順吉

日向明子

浅利香津代

雪代敬子

篠田三郎

製作

端 信行

守実 淳

企画・監督

西垣吉春

エグゼクティブ

プロデューサー

荻野 宏

鈴木豊司

プロデューサー

豊島 泉

山田裕司

脚本 片岡昭義

西垣吉春

山口セツ

撮影 坂根省三

美術 秋好泰海

極並浩史

照明 安藤清人

録音 四方裕幸

編集 三宅 弘

音楽 藤家溪子

演奏 カペラ・St.ペテルブルグ交響楽団

製作協力 (株)パブリックセンター

東映(株)京都撮影所

こどもは群れる

河合 雅雄

夏の川原には人影がみえず、がらんとして淋しい。秋のたんぼの土手には柿がたわわに実ったまま、誰も手をつけないうまま熟し落ちるにまかされたままだ。川で群れ、水遊びに興じていた子どもたち、柿の木に登り、秋の陽光にほっぺを輝かせて山猿のように柿をほおぼっていた子どもたちは、どこへ行ってしまったのだろうか。

こどもの自然ばなれがはげしい。蝉とりや魚とりに夢中になり、野を駆け、木に登り群れて遊びほうける『こどもの自然』をとり戻したい。こどもの生き生きとした命を育み、命の大切さをしみこませる自然の中での楽しい遊びの世界を、この映画を通して知っていただけたらうれしい。



あなたは
映画の中で何匹の
生き物を
見つけられますか？

あなたは
何種類の鳥の声を
聞き分け
られますか？



◎ホームページ公開中 <http://moringakko.aaapc.co.jp> お問い合わせは/ 森の学校製作委員会事務局 03-3562-5545

■前売り鑑賞券

親子ペア券 1,800円
おとな券 1,300円
こども券(小・中学生) 700円

■劇場当日券

一般 1,700円
大学生 1,400円
高校生以下 1,000円
※小学生 700円

6月15(土) 全国先行
日よりロードショー

【詳しい上映時間、
期間は劇場へ
お問合せください。】

京都共通鑑賞券発売中!

(随時鑑賞会開催予定)

詳しくは森の学校製作委員会事務局へ

朝日シネマ

<http://cinemawork.co.jp>

朝日会館4F
河原町三条上ル
TEL/255-6760